

U Iida Core-College P-LE

飯田コアカレッジ 学校通信

VOL.
—
59



TOPICS

《特集》 探求学習の紹介①・②

CONTENTS [目次]

学校長のご挨拶&応援メッセージ

卒業生から一言

一年間のできごと

創立35周年記念事業の紹介

オープンキャンパスの日程

コアカレちゃんねるの紹介

地域情報化研究所のご案内





ご卒業おめでとうございます。

在学中は常にコロナ禍という厳しい環境の中、資格取得等に励まれたご努力に対し、深く敬意を表します。

情報化社会で求められる知識や技術を習得された皆様が、新しい環境の中で果敢にチャレンジする精神を携えて、リニア時代を担う世代として地域においてご活躍されることを心から期待いたします。

飯田市長 佐藤 健 様
(学校法人コア学園理事)



ご卒業おめでとうございます。

このたび卒業される皆さんは、学生生活の2年間をコロナ禍で過ごされてきました。このような中で創意工夫し、状況に応じた行動や的確な判断をしてきたことは、これからの人生において必ず活かされるでしょう。

飯田コアカレッジで学ばれた知識や技能を基に、当地域の産業を担っていくリーダーとして、活躍されますことを心よりご祈念申し上げます。

飯田商工会議所会頭 原 勉 様
(学校法人コア学園理事・
飯田コアカレッジ協賛会長)



ご卒業おめでとうございます。皆さんはコロナ禍という厳しい環境の中において、知識と技能の修得に励むとともに社会人基礎力をも身につけ、希望する就職先に進まれます。2年間の努力に対して心より敬意を表したいと思います。

社会のDX化が進行する中、ITの素養を身につけた皆さんへの期待はますます高まっています。当学園で培った実力を存分に発揮して、地域発展のためにご活躍ください。

学校法人コア学園理事長 各務 貴春
(株式会社シージーエンタープライズ代表取締役)

おかげさま の 35周年



学校長 牧島 晃

本年度、当校は創立35周年の節目を迎えることができました。また、卒業生数累計も年度末で一〇〇〇名を達成します。これはひとえに当校に関係するすべての皆様の長年にわたる、あたたかなご理解とご支援の賜物です。本紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

現在、多くの卒業生の皆さんが有為な人材として地元の自治

体や産業経済界等で活躍しています。この春、学び舎を巣立つ学生たちも先輩諸氏同様、当校で培った力を発揮してふるさとの発展に貢献してくれるだろうと期待しています。

また、ここ数年、ITをはじめ最先端の知識・技能を修得したという希望や豊かな自然と文化を有する地元志向の高まりと化を要因となり、当校への入学者数も増加傾向にあります。

当校を応援してくださる地域の皆様をはじめ、当校を選んでくれた学生たちも含めて、すべての関係する皆さんの期待と信頼に応えることができますよう、私も教職員一同、この節目を契機として、「人づくり」「街づくり」というモットーのもと、これまで以上に精進してまいります。今後とも飯田コアカレッジをよろしくお願い申し上げます。

応援メッセージ

祝 卒業

CONGRATS GRADUATES!

卒業生からひと言



飯泉 颯来

就職に必要な資格が取得できたため有意義でした。

岩下 航己

学んだ知識や経験を生かして活躍できるよう頑張ります。

大蔵 翼

この学校に来て、日々の生活が充実したのになりました。

木村 光一郎

これから社会に出る前の第一歩になりました。

木村 隆司

この二年間で学んだ技術を卒業後も生かしていきたいです。

熊倉 悠斗

初志貫徹を忘れずに、逆境に挫けず前に進みます。

北澤 和樹

高校ではできない体験が2年間でできて楽しかったです。

代田 隆人

とても有意義な二年間でした。

高橋 海征

再び歩き出すきっかけを与えてくれた学校と皆に感謝を。

野辺地 朝日

優しい仲間に出会い、良き先生方と出会えたことに感謝。

代田 尚輝

知識を身に付けられたので、会社でも生かせると思います。

林 七美

二年間お世話になりました。ありがとうございました。

原 諒佑

本当に色々ありましたが楽しかった2年間でした。

星野 勇太

2年間の学校生活で色々な経験ができ楽しかったです。

波多江 琉我

体調が整わない中頑張っていました。ありがとうございました。

宮下 和季

IT関連の広い知識を学び、日々が有意義でした。

村松 達也

2年間でITについての知識が多く学びました。

山下 翼

基本情報をはじめ多くの資格取得の機会を得られました。

松井 勇樹

while(1){puts("先生が優しく教えてください");}

吉川 龍司

優しい先生方に囲まれ、丁寧な指導のもと大きく成長できました。

岡庭 蓮

心身ともに大きく成長できた2年間でした。

杉山 翔琉

色々なことに挑戦できた2年間でした。ありがとうございました。

近藤 博基

卒業式を迎えることができうれしく思います。

田島 翼

パソコンに関する知識をつけることができました。

筒井 水萌

地元の企業さんと関わることができたので良かったです。

高林 蓮

2年間楽しく過ごせました。

松島 奈理

更に向こうへ Plus ultra!!

宮澤 昂成

とても充実した2年間でした!楽しかったです!

長沼 美歩

毎日とても楽しかったです。ありがとうございました。

金田 大斗

為せば成る、為さなくてもなるようには成る。

佐々木 知代

資格を取得した事で自分に自信をつけられてよかったです。

菅沼 直矢

この学校のおかげで就職できました!ありがとうございました。

木下 涼香

みんなありがとう!これからは社会人として頑張ろう!

原 駿也

まい日がたのしく、充実した2年間でした!

山崎 功貴

ブラインドにタックルして壊してしまっすみませんでした。

池上 彩

就職に役立つ資格をいくつか取得出来てよかったです。

羽場崎 夏実

高校ではできない体験が2年間でできて楽しかったです。

中島 萌梨

この学校に来て、苦手だった大人数にも慣れる事ができました。



探求学習の紹介①

探求学習

社会人基礎力の醸成を目的とした授業で、企業連携を中心に体験を通して「気づき」「課題抽出」「解決策」を

探求します。今年度は新たな取り組みにもチャレンジしました。その取り組みをご紹介します。

ICTビジネス学科 1年生

地域の魅力を探して飯田市内の各地へフィールドワークに出掛けました。りんごの摘果体験や、Sバードのデジタルものづくり工房「ファブスタ★」の見学などを通して、地域産業への理解を深めました。

10月には飯田市龍江地区で開催された「アウトドアフェスティバル」に、ボランティアスタッフとして参加しました。熱気球の乗船補助チームは、お客様が安全に体験できるよう声を上げて誘導し、乗降時には走り回って汗を流しました。バックラフト体験チームは、小さなお子様が怖くないよう一緒に乗船しました。地域の「自然」という財産を全身で感じるとともに、おもてなしの心を学びました。



ICT医療事務学科 2年生

学校での学習に理解を深め、医療従事者としての姿勢を学ぶことを目的に、薬局・病院実習を探求学習としています。

実習では、授業内容との関連性を意識して取り組むことと、社会人としての常識や接遇、コミュニケーションについて経験し、自己の適性や課題を明確にすることを目標に臨みました。実際に体験すると、薬局や病院事務の業務は幅広く、迅速かつ正確さが求められることを実感しました。患者様や職

員間のコミュニケーションを通して、相手の気持ちを汲み取り、思いやりを持って接することの大切さに気付くことができた、貴重な体験となりました。キャリアビジョンを考える機会にもなり、実習後の学習や進路選択に活かすことができました。



地域課題の発見と解決を目指す「コミュニケーションビジネス」をテーマに活動していきます。今年度は3チームに分かれて、ホームページ制作と商品企画・販売に取り組みました。

飯田市健康増進施設ほつ湯アプルのホームページリニューアルに取り組んだチーム

は、スマートフォン端末に対応させる工夫やPV撮影を行い、若者にアプローチできるホームページを完成させました。飯田市橋北地区のホームページ制作に取り組んだチームは、歴史的建造物やお店取材し、掲載する情報を自分たちの足で収集しました。地区の運動会にも参加させていただき、地域住民との親睦を深めました。どちらのチームも授業で学んだ



WordPressやデザイン能力を、存分に活かすことができました。また、農業の課題に取り組んだチームは、飯田市が推進する「域産域消」を広める商品企画として、南信州吉鍋の乾燥野菜セットと、りんごドライフルーツの販売を行いました。販売



実習を通して、生産者や加工業者、販売者の方と出会い、様々な角度からの地域貢献を学びました。学校から地域へ飛び出す実践的な学びを経て、地域を共創していくマインドが醸成されます。

ICTス。ペシヤリスト学科 2年生

ソリューションビジネスをテーマに、今年度から新たに飯田下伊那地域のものづくり企業団体「NESUC-IIDA」のご協力のもと、地元企業と連携して企業が抱える身近な課題を解決できるのか調査・検討しました。ICT技術を応用してものづくりへの理解を深めることを目的とし、中長期的には「コアブランド(コアカレッジが主体的に作成したソフトやシステム等)」を目指しています。

今年度はコロナ禍ということもあり、デジタル・トランスフォーメーション(アナログからデジタルへ



の移行)を課題にした内容が多く、「NESUC-IIDA」の会員企業10社の企業からご提示いただいた課題6つを選定し、システムの構築・開発や業務効率化、当校でも初めてを試みとして、農家の方にご協力いただきながら農業IoT化にもチャレンジしました。

感染症が拡大する時期があり、打合せもリモートで行う等、連携企業の皆様にも多大なご協力をいただきました。実際の仕事を想定した連携先企業との打合せ・要件定義等の経験やハウ・レン・ソウの実践を社会人生活に活かして欲しいと願っています。

農業IoT化はコアブランド実現のため新たに取組んだものでしたが、機材的なトラブルに見舞われるなど、進行は鈍化しました。課題は多いものの、今後も継続して取組むものとして次年度へ引き継ぐ形で進めていく予定です。



ITスペシャリスト学科 一年生の取組み

飯田市助成事業「ムトス飯田」対象 プログラミング教室



1年ITスペシャリスト学科、前期の探求学習は2年生が昨年行った「小学生対象のプログラミング教室」の企画・運営でした。自身もプログラミングを学びながら、先輩たちの成果を参考に更にブラッシュアップを重ね、人にものを教えるということの難しさを体感しました。告知とともに定員20名を超える問合せがあり、7月17日の当日には参加した



として認可されました。冬には飯田市立和田小学校で同様のプログラミング教室を開催し、こちらも小学生たちに楽しんでもらうことができました。今後、随時プログラミング教室を随時開催し、活動を続けていきます。



小学生や保護者の方から好評をいただきました。

この活動をより多くの小学生たちに広めたい想いから飯田市の助成事業「ムトス飯田」に申請しました。学生自らプレゼンを行い、助成事業の対象



この生の声を聞くことで職業観の醸成を図ることを目的に、企業側も新たな人材確保の足がかりにしてみようという双方の想いが合致したものとなりました。これを「NEXT南信州 COLLECTION」と冠し、学生たちは慣れないインタビュ、撮影、動画編集、企業の方とのやり取りに悪戦苦闘しながら活動しました。

プログラムの作成は学生自身がデザイン・構築し、先生方も絶賛するほどの出来栄えになっています。動画とともに3月中旬には正式に公開予定です。たくさんの人に見てもらえるように次年度以降も活動を続け、飯田市近郊の企業についての情報を見るなら「NEXT南信州 COLLECTION」と言ってもらえるようにしていきたいと思えます。

NESUC-IDA 協力 NEXT 南信州 COLLECTION

後期からはNESUC-IDAに所属する会員企業の若手社員に学生がインタビュをし、その様子を動画とブログで紹介するという新たな試みに挑戦しました。この活動は学生たちが実際に働いている人た



春

40名を超える新入生を迎え、総勢80名を超える学生数でスタートした令和3年度。入学式は収容人数の関係で松尾公民館にて行いました。コロナウイルスによる影響を受けつつも対策を徹底し、対面による授業を行ってきました。

新入生歓迎会では自衛隊の皆さんにご協力いただき、災害時の対応・適切な判断について学びました。昼食には被災時に実際に使われる非常用糧食を試食し、自衛隊で実際に使用されている車両にも乗せてもらう等、自衛隊の皆さんがどのような仕事をされているのかを知る貴重な経験をさせていただきました。

今年度も飯田市長(佐藤 健様)にお越しいたいただき、市長講話が行われました。飯田市の魅力や若者に期待することをお話いただき、学校で学んだ技術や知識をそれぞれの仕事で発揮してほしいと激励していただきました。



年に一度、学生が主体となって開催する「スペシャルオープンキャンパス」の準備が佳境を迎えました。2年生は高校生を対象に学科ごとの体験授業を、1年生は空き時間を楽しんでもらうためのアトラクションを考えました。当日は暑い中、昨年度よりも多くの参加者にご来場いただきました。保護者を対象にした職員によるアトラクション(水引細工・デコパージュ)も好評でした。

1年生の職業観養成プログラムの一環として、校内企業説明会を開始しました。協賛会企業の皆様にご協力いただき、学生たちのキャリアビジョンを養成する機会となりました。

夏



秋

10月15日には第1回の入学選考が実施されました。コロナ禍もあってか、近年はITスペシャリスト学科を志望する高校生が増えてきています。世界中で推進しているDX化(デジタル・トランスフォーメーション)やAI、IoTのニーズに合ったスキルの習得を目指し、地域で活躍できる若者の人材育成の一翼を担えるようカリキュラムを準備しています。

コロナ禍ということもあり、恒例のスポーツ大会が開催できませんでした。自治会行事として日帰りの「松本研修旅行」へ行ってきました。国宝松本城を見学し、記念写真を撮影した後は時間まで自由行動とし、それぞれが城下町の街並みに触れながらつかの間の楽しい時間を過ごしました。



年が明け、コロナ感染症が再び拡大を始め、この飯田市も大勢の感染者が毎日発表されました。成人式に出席した学生も多く、冬休み明け早々に全学生に抗原検査を行うなど、学校でも対応・対策に追われました。学生の感染者はゼロではあったものの、1月末からはまん延防止等重点措置が実施されたことを受け、学生には分散登校してもらうこととなりました。

そんな中、卒業研究発表会を控える2年生は分散登校で少なくなった授業時間で必死に準備を進めました。当初は対面での発表会を予定していましたが、感染症拡大に伴い完全リモート(Zoom)での開催に切り替えました。慣れない画面共有や画面越しでのプレゼンに四苦八苦しながらも発表会を終え、2年間の集大成を示すことが出来たと思います。

冬



3月4日、2年生は卒業式を迎えます。4月からはいよいよ社会人へ。飯田コアカレッジでの経験を胸に社会でも活躍してくれることを期待しています。

1年生は進級し、就職活動が本格化してきます。真新しいスーツに身を包み、新鮮な気持ちで自分自身の進むべき道を見つけるべく、主体的に行動してもらいたいものです。



ANNIVERSARY
35th
ANNIVERSARY

飯田コアカレッジ 創立35周年事業のご紹介



創立35周年を
記念して
改修工事を
行いました



BEFORE

和式
トイレを...



BEFORE

砂利だった
駐車場を...



BEFORE

経年劣化した
外壁を...

洋式トイレに!

洋式
トイレ
化工事

AFTER



ネットワー
ク
増強工事も!

校舎裏側舗装工事

アスファルト
舗装しました!

AFTER

全面塗装しました!

校舎全面塗装工事

AFTER

飯田コアカレッジ オリジナル

YouTube チャンネル

「コアカレちゃんねる」

コチラから
動画をご覧
いただけます!

チャンネル登録も
よろしく
お願いします!



OPEN CAMPUS 2022

開催日程

- 5/28
- 6/25
- 7/30
- 8/20
- 9/10
- 10/29
- 11/26



ITの困った...

私たち 地域情報化研究所 に

おまかせください!

NEW

VR動画制作

【Takamori360.com】
高森町の魅力をVR動画・静止画で発信

ZOOMセミナー 実施

ZOOMを使ったセミナーや
各種オンライン講座 実施

S 配信サービスのサポート

市や団体のイベント配信・YouTubeライブ配信
ZOOMウェビナー配信など各種サポート

YouTube 動画制作

300本以上の実績。高画質、
CGを駆使したプロ品質の動画制作

HP ホームページ制作

最新デザインのホームページを制作

コチラから
VR映像を
体験できます!



最新技術と最新機器で地域の情報発信をお手伝いします!

飯田コアカレッジ お問合せは「飯田コアカレッジ」まで

地域情報化研究所

AREA INFORMATIZATION INSTITUTE